

自主創造の基礎 2

年次	学期	学則科目責任者
1年次	後学期	三枝 禎 (薬理学)

学習目標 (G I O)	前期の「自主創造の基礎 1」で学んだ学修の方法を基礎として、提供された課題から問題点を見出して解決する方法を探究する意義を学ぶ。特に少人数のグループでのテュートリアル教育において、チューターの助言や学生同士の議論を通して問題解決能力を高める。
担当教員	三枝 禎、伊藤 孝訓、堀畑 聡、栗原 紀子、齋藤 真規、卯田 昭夫、松根 健介、橋口 泰一、渡邊 徳明、福澤 薫
教科書	プリント配付
評価方法 (E V)	課題設定、問題探求、グループ内における議論、成果のまとめ等を総合的に判断して評価を行う。本教科の総括評価は評価基礎点に基づき、成績評価表示 (S, A, B, C) で判定する。
学生へのメッセージ オフィスアワー	演習科目のため全出席を原則として以下の予定で実施する。 (1) 各班内のグループの構成人員は基本的に12名程度として、課題内容により、さらに6名程度の小グループに分ける。 (2) 各担当チューターは説明会で紹介する。 (3) 授業の実施場所は追って通知する。 (4) 成果報告書の提出期限は、授業の終了日とする。 (5) 最後の授業では成果の口頭発表を行う。

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/09/28 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/09/28 (月) 3時限 13:00~14:30 B	PBL学習の準備 (I)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義から大学教育における問題発見・解決型学習 (PBL) の行われる教育背景について学ぶ。 ・前期で学修した学びの技法の活用方法を復習する。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 大学教育における問題発見・解決型学習 (PBL) の行われる教育背景を説明できる。 2. 前期で学修した学びの技法の活用方法を説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>前期で学修した学びの技法を復習しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 栗原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/09/28 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/09/28 (月) 4時限 14:40~16:10 B	PBL学習の準備 (II)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各グループでアイス・ブレイクを行なう。 ・教員が選択した事例問題の提示を受け、前期で修得した各種のSmall Group Discussion (SGD)の方法を復習する。 ・課題の背景について自由に討論する。 ・グループ内での各自の役割について認識する。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 前期で修得した各種のSGDの方法を説明することができる。 2. 課題の背景を説明できる。 3. グループ内での各自の役割を説明できる。 <p>【準備学習項目】</p> <p>各種SGDの方法を復習しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 栗原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/10/05 (月) 3時限 13:00~14:30	問題点の抽出 (I)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループ内のSGDを通じて課題における問題点の抽出を行なう。 ・全員で問題点のリストを作成する。 	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
A 2015/10/05 (月) 3時限 13:00~14:30 B	問題点の抽出 (I)	<p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. グループ内のSGDを通じて課題における問題点を説明できる。 2. 問題点のリストを作成することができる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>各自課題の問題点を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/10/05 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/10/05 (月) 4時限 14:40~16:10 B	問題点の抽出 (II)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各問題点の関係をマインドマップにより図式化する。 課題に対するグループの取り組みを討論する。 問題点の把握等を通してグループ全体で問題解決の在り方について理解を深める。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 各問題点の関係をマインドマップに図式化できる。 2. 課題に対するグループの取り組み方を説明できる。 3. 問題点の把握等を通して問題解決の在り方を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>前回の内容をまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/10/19 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/10/19 (月) 3時限 13:00~14:30 B	課題目標の設定 (I)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題に含まれた問題点から、課題目標について共通認識を深める。 課題に関する仮説について討議を行なう。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 課題目標についての共通の認識を説明できる。 2. 課題に関する仮説を立てることができる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>課題の目標を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/10/19 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/10/19 (月) 4時限 14:40~16:10 B	課題目標の設定 (II)	<p>【授業の一般目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教員から適切に助言や資料の提示を受けて討論のあり方について理解を深める。 <p>【行動目標 (SBOs)】</p> <p>1. 討論のあり方について自分の考えを述べるることができる。</p> <p>【準備学習項目】</p> <p>前回の内容を整理しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p> <p>教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】</p> <p>講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】</p> <p>101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/10/19 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/10/19 (月) 4時限 14:40~16:10 B	課題目標の設定 (II)	【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2015/10/26 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/10/26 (月) 3時限 13:00~14:30 B	課題目標の設定 (III)	【授業の一般目標】 ・課題に含まれる問題点の解決方法について討論を行なう過程を通じてSGDの意義を学ぶ。 【行動目標 (SBOs)】 1. 問題点の解決方法についてのSGDの意義を説明できる。 【準備学習項目】 前回までの内容をまとめておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2015/10/26 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/10/26 (月) 4時限 14:40~16:10 B	課題目標の設定 (IV)	【授業の一般目標】 ・課題に対する問題解決方法について学ぶ。 ・問題解決のための情報収集を理解する。 ・問題解決のための調査計画を立案する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題に対する問題解決方法を説明できる。 2. 問題解決のための情報収集を行うことができる。 3. 問題解決のための調査計画を立案することができる。 【準備学習項目】 課題に対する問題解決方法を考えておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2015/11/02 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/11/02 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査活動 (I)	【授業の一般目標】 ・問題解決に必要な情報収集活動におけるインターネットや文献検索の活用方法について理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 問題解決に必要な情報収集の活動ができる。 【準備学習項目】 インターネットや文献検索の活用方法について調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (LS)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2015/11/02 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/11/02 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (II)	【授業の一般目標】 ・課題における問題解決に関わる各情報 (データ) について分類を行なう。 【行動目標 (SBOs)】 1. 問題解決に関わる情報を分類することができる。 【準備学習項目】 情報収集を行う項目を調べておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/11/02 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/11/02 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (II)	<p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根口 健介 橋口 泰一 渡辺 明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/11/09 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/11/09 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査活動 (III)	<p>【授業の一般目標】 ・課題における問題解決に関わる各データについて概要 (サマリー) をまとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 問題解決に関わるデータの概要を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 前回までの内容をまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根口 健介 橋口 泰一 渡辺 明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/11/09 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/11/09 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (IV)	<p>【授業の一般目標】 ・グループ内で各データの情報共有を行なう。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 各データを情報共有し、まとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 データの共有方法を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根口 健介 橋口 泰一 渡辺 明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/11/16 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/11/16 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査活動 (V)	<p>【授業の一般目標】 ・各データのもつ信頼性、科学的根拠について批判的吟味を行なう。 ・課題研究に相応しい情報を選択する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 各データのもつ信頼性、科学的根拠について評価できる。 2. 課題研究に相応しい情報を選択できる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでまとめた情報を整理しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根口 健介 橋口 泰一 渡辺 明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2015/11/16 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/11/16 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (VI)	<p>【授業の一般目標】 ・課題における問題解決に対する適切な調査結果の概要をまとめる。 ・採用したデータの引用文献リストを作成する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 課題における問題解決に対する適切な調査結果をまとめることができる。 2. 採用したデータの引用文献リストを作成することができる。</p> <p>【準備学習項目】 問題解決に必要なデータを選出しておくこと。</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根口 健介 橋口 泰一 渡辺 明 菜原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/11/16 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/11/16 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査活動 (VI)	<p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根 健介 松 泰一 橋 明 口 徳 渡 紀 栗 子 原 真 藤 薫 福 薫
2015/11/30 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/11/30 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査結果のまとめ (I)	<p>【授業の一般目標】 課題目標に沿った調査結果に関する報告書およびプレゼンテーションにおける各図表を検討する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 調査結果に関する報告書をまとめることができる。 2. プレゼンテーションにおける各図表を作成することができる。</p> <p>【準備学習項目】 報告書の概要とプレゼンテーションの図表を考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根 健介 松 泰一 橋 明 口 徳 渡 紀 栗 子 原 真 藤 薫 福 薫
2015/11/30 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/11/30 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査結果のまとめ (II)	<p>【授業の一般目標】 ・報告書における図表を作成して解説の文章を作成する。 ・プレゼンテーションにおける図表の発表方法を検討する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 報告書における図表の解説を作成することができる。 2. プレゼンテーションにおける図表の発表方法をまとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 プレゼンテーションの構想を各自考えておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根 健介 松 泰一 橋 明 口 徳 渡 紀 栗 子 原 真 藤 薫 福 薫
2015/12/07 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2015/12/07 (月) 3時限 13:00~14:30 B	調査結果のまとめ (III)	<p>【授業の一般目標】 ・グループ内で調査結果の報告について討論を行いブラッシュ・アップする。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. まとめられた調査結果の報告内容を説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 各自調査結果の内容を確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101教室、第2実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根 健介 松 泰一 橋 明 口 徳 渡 紀 栗 子 原 真 藤 薫 福 薫
2015/12/07 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2015/12/07 (月) 4時限 14:40~16:10 B	調査結果のまとめ (IV)	<p>【授業の一般目標】 ・調査結果の報告を文章にまとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 調査結果の報告を文章にまとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 各自報告書の内容を文章化しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根 健介 松 泰一 橋 明 口 徳 渡 紀 栗 子 原 真 藤 薫 福 薫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/12/07 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2015/12/07 (月) 4時限 14:40～16:10 B	調査結果のまとめ (IV)	教室・実習室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 口邊 明 橋口 徳 渡辺 紀子 菜原 真 齋藤 規 福澤 薫
2015/12/14 (月) 3時限 13:00～14:30 A 2015/12/14 (月) 3時限 13:00～14:30 B	調査結果の考察 (I)	【授業の一般目標】 ・各種の調査結果の報告について考察を行なうプロセスについて理解する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 調査結果の報告について考察を行なうプロセスを説明できる。 【準備学習項目】 調査結果を各自整理しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 口邊 明 橋口 徳 渡辺 紀子 菜原 真 齋藤 規 福澤 薫
2015/12/14 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2015/12/14 (月) 4時限 14:40～16:10 B	調査結果の考察 (II)	【授業の一般目標】 ・課題の仮説と調査結果との相違の有無について検討する。 ・調査結果から考察の文章を作成する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 課題の仮説と調査結果との相違について説明できる。 2. 調査結果から考察を文章化できる。 【準備学習項目】 各自課題の仮説を立て、調査結果と比較しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 口邊 明 橋口 徳 渡辺 紀子 菜原 真 齋藤 規 福澤 薫
2015/12/21 (月) 3時限 13:00～14:30 A 2015/12/21 (月) 3時限 13:00～14:30 B	課題研究のまとめ (I)	【授業の一般目標】 ・グループ内で報告書の作成、プレゼンテーション作業を分担する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 報告書の作成ができる。 2. プレゼンテーション作業の分担を行うことができる。 【準備学習項目】 報告書の流れを考えておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 口邊 明 橋口 徳 渡辺 紀子 菜原 真 齋藤 規 福澤 薫
2015/12/21 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2015/12/21 (月) 4時限 14:40～16:10 B	課題研究のまとめ (II)	【授業の一般目標】 ・提示された原稿のフォーマットに沿った報告書を作成する。 【行動目標 (SBOs)】 1. 提示された原稿のフォーマットに沿って報告書を作成できる。 【準備学習項目】 これまでの資料を用意しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略 (L S)】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 口邊 明 橋口 徳 渡辺 紀子 菜原 真 齋藤 規 福澤 薫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2015/12/21 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2015/12/21 (月) 4時限 14:40～16:10 B	課題研究のまとめ (II)	講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 栞原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/01/18 (月) 3時限 13:00～14:30 A 2016/01/18 (月) 3時限 13:00～14:30 B	課題研究のまとめ (III)	【授業の一般目標】 ・グループ内で報告書の文章と図について、修正加筆を行い、校正の方法を学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 1. 報告書の文章、図などの修正加筆を行い、校正することができる。 【準備学習項目】 完成した報告書を確認し、修正や加筆を各自予め行うこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 栞原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/01/18 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2016/01/18 (月) 4時限 14:40～16:10 B	課題研究のまとめ (IV)	【授業の一般目標】 ・グループ内で成果発表のプレゼンテーションを行い、質疑・応答の方法を学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 1. 成果発表のプレゼンテーションに対する質疑・応答ができる。 【準備学習項目】 発表の流れを考えておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 栞原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/01/25 (月) 3時限 13:00～14:30 A 2016/01/25 (月) 3時限 13:00～14:30 B	研究成果発表(I)	【授業の一般目標】 ・グループ単位でのプレゼンテーションを行なう。 ・プレゼンテーションの質疑・応答の方法について理解を深める。 【行動目標(SBOs)】 1. プレゼンテーションの方法を説明できる。 2. プレゼンテーションの質疑・応答の方法を説明できる。 【準備学習項目】 発表の手順を確認しておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室 【学習方略(LS)】 講義 【場所(教室/実習室)】 101教室、第2実習室 【国家試験出題基準(主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 栞原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/01/25 (月) 4時限 14:40～16:10 A 2016/01/25 (月) 4時限 14:40～16:10 B	研究成果発表(II)	【授業の一般目標】 ・各グループの発表について採点を行い、学習活動におけるプレゼンテーションの重要性を学ぶ。 【行動目標(SBOs)】 1. プレゼンテーションの重要性について説明できる。 【準備学習項目】 プレゼンテーションの重要性についてまとめておくこと。 【学習場所・媒体等】 教室・実習室	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松根 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 栞原 真規 齋藤 薫 福澤 薫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/01/25 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2016/01/25 (月) 4時限 14:40~16:10 B	研究成果発表 (Ⅱ)	<p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/01/29 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2016/01/29 (金) 3時限 13:00~14:30 B	研究成果発表 (Ⅲ)	<p>【授業の一般目標】 ・各グループから提出された報告書について意見交換を行い、大学での報告書の評価方法の理解を深める。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 大学での報告書の評価方法について説明できる。</p> <p>【準備学習項目】 各自の報告書を確認しておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/01/29 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2016/01/29 (金) 4時限 14:40~16:10 B	授業の振り返り	<p>【授業の一般目標】 ・各自の参加した問題解決型学習での自己の役割分担、気づいた点などについてポートフォリオをまとめる。 ・各自の修得した問題解決の進め方について文章にまとめて報告する。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. ポートフォリオを作成できる。 2. 問題解決の進め方を文章化できる。</p> <p>【準備学習項目】 この学習で感じた自己の役割分担、気づいた点などをまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/02/05 (金) 3時限 13:00~14:30 A 2016/02/05 (金) 3時限 13:00~14:30 B	授業内容の整理 (Ⅰ)	<p>【授業の一般目標】 各グループでの提出物を整理し、まとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 提出物を整理し、まとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 これまでの教材、資料などを持参すること。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・自習室</p> <p>【学習方略 (LS)】 講義</p> <p>【場所 (教室/実習室)】 101 教室、第2 実習室</p> <p>【国家試験出題基準 (主)】</p> <p>【コアカリキュラム】</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫
2016/02/05 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2016/02/05 (金) 4時限 14:40~16:10 B	授業内容の整理 (Ⅱ)	<p>【授業の一般目標】 各自の提出物を整理し、まとめる。</p> <p>【行動目標 (SBOs)】 1. 各自の提出物を整理し、まとめることができる。</p> <p>【準備学習項目】 各自の提出物をまとめておくこと。</p> <p>【学習場所・媒体等】 教室・実習室</p>	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 根田 健介 松橋 泰一 橋口 徳明 渡邊 紀子 菜原 真規 齋藤 薫 福澤 薫

日付	授業項目	授業内容等	担当教員
2016/02/05 (金) 4時限 14:40~16:10 A 2016/02/05 (金) 4時限 14:40~16:10 B	授業内容の整理 (Ⅱ)	【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 栗原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2016/02/08 (月) 3時限 13:00~14:30 A 2016/02/08 (月) 3時限 13:00~14:30 B	まとめ	【授業の一般目標】 授業全体の総括 【行動目標 (S B O s)】 1. 初年次における本講義の位置づけが説明できる。 【準備学習項目】 授業で用いた資料を用意すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 栗原 紀子 齋藤 真規 福澤 薫
2016/02/08 (月) 4時限 14:40~16:10 A 2016/02/08 (月) 4時限 14:40~16:10 B	まとめ	【授業の一般目標】 授業の総括 【行動目標 (S B O s)】 1. 初年次における本講義の位置づけが説明できる。 【準備学習項目】 授業で用いた資料を用意すること。 【学習場所・媒体等】 教室 【学習方略 (L S)】 講義 【場所 (教室/実習室)】 1 0 1 教室、第 2 実習室 【国家試験出題基準 (主)】 【コアカリキュラム】	三枝 禎 伊藤 孝訓 堀畑 聡 栗原 紀子 齋藤 真規 卯田 昭夫 松根 健介 橋口 泰一 渡邊 徳明 福澤 薫